

第 13 期研修生・日本語弁論大会

開催日：平成 21 年（2009 年）4 月 22 日（水）
場 所：愛媛銑鉄鋳物工業団地研修会館会議室
主 催：丹原にほんごの会



「桜花の国」

越智機械工業(株) 馬 永毅

花、これはどこの国にもあります。そして、各国を代表する花があります。例えば、日本人は、桜が一番好きな花です。

以前、テレビと雑誌の中で、さくらの写真を見たことがあります。それはとてもきれいだと思いました。でも一回も実物を見たことがありませんでした。私は今、日本に住んでいるので、実物の桜を見ることができます。ちょうど桜が咲いた時、時間があるたびに桜を見に行きました。実物を見てから、それは私の想像するのよりきれいだわかりました。そして思いもよらない大きい木でした。その花はあまり大きくなかったです。でもたくさんありました。木の全体はうすいピンク色でした。遠いところから桜の林を見たら、山は桜の色になっていました。もし鳥の声で伴奏したら、ほんとうに童話の世界に入ったように感じると思います。

桜の林に入るや否や、ぽかんとしてしまいました。木の下は人がとても多かったです。ある家族は焼き肉を食べていました。ある恋人同士の二人が散歩していました。ある人は寝ていました。いろいろな人がいろいろなことをしていました。夜はもっときれいでした。日本の赤い提灯は、もっと日本人の生活の味を感じさせてくれました。ときどき日本人は日本の歌を歌っていました。私はその意味がわからなくても、桜についての歌だと思いました。時間が無かったので写真を撮ってから寮へ帰りました。人と自然の調和が取れていることは、とても気持ちがいいですね。そんな美しい自然と調和しているので、桜は日本人の一番好きな花だと思います。